

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 11 月 1 週 (10月31日～11月6日)

前年同期 (11月1日～11月7日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1121	577	279	264
前週比 (%)	110	101	126	118
前年同相比 (%)	86	95	68	90

2 魚種別取扱状況(各地\*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	46.7	94	↓	104	↑	各地	生	15120	5970	2160	130	122	-
						海外	生	7884	5037	4860	104	109	-
メバチ	35.3	96	↓	62	↓	各地*	冷凍	2916	1250	972	100	120	-
アジ	46.1	134	↑	98	↓	長崎ほか	中	2160	680	378	93	121	190-200g/尾
						千葉	中小	864	648	432	120	200	110-120g/尾
サバ	20.9	126	↑	90	↓	宮城ほか	—	1944	648	432	100	143	7-10入/5kg
イワシ	9.8	90	↓	151	↑	愛知	—	972	421	216	128	80	30-120g/尾
スルメイカ	8.8	142	↑	97	↓	青森	—	1836	1383	1080	126	107	20-60入/4-5kg
冷スルメイカ	2.6	65	↓	118	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	36.7	80	↓	76	↓	岩手ほか	生	4320	950	540	105	176	130-140g/尾
			↓		↓	各地	解凍	972	-	648	-	-	-
カレイ	12.1	109	↑	112	↑	北海道	マ	1080	637	432	91	72	-
						青森ほか	マコ	1944	1593	432	102	148	-
						北海道	アカ	864	680	432	90	83	-
						北海道	アサバ	1080	896	432	114	166	-
ハマチ	7.8	110	↑	50	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	18.1	118	↑	74	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タラ類	25.8	91	↓	110	↑	岩手ほか	生	1404	-	540	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	11.0	108	↑	46	↓	鹿児島	—	2160	1188	756	82	145	2-5kg/尾
キンメダイ	5.0	81	↓	109	↑	千葉ほか	—	8640	2419	1836	100	96	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	5.1	146	↑	72	↓	三陸	—	5400	3559	1296	98	108	-
						各地	—	3240	2322	1944	102	108	-

3 豊洲市場概況

今週は3日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。一般鮮魚類を中心に取引を見ると、31日(金)、週末の取引、月末市で買い気は低調。サンマは1-3割続伸、スルメとカツオはともに堅調、アジは強保合、サバは軟調、ブリは小甘い、イワシは小動きとなった。相場全体では強保合。1日(土)、休市前の取引、月初めや連休前で買い気は上向いた。サンマとサバはともに強保合、アジは堅調、カツオは小高い、ブリは小反発、スルメは引き続き品薄高、イワシは保合った。相場全体では強保合。4日(火)、連休明けの取引、入荷増で買い気はいまひとつ。サンマは1-3割下落、カツオは1-2割、ブリは1割、ともに反落、アジは弱保合、イワシは2割上伸、サバは保合った。相場全体では小安い。5日(水)、水曜開市の取引、入荷は減ったが、水曜市で買い気は低調。ブリは小反発、サバとスルメはともに堅調、アジは小安く、イワシは軟調、サンマは小動き、カツオはまちまちとなった。相場全体では小反発。6日(木)、開市の間の取引、入荷は多くないが、依然引き合いは弱め。サンマは1-2割下落、ブリは小反落、イワシは続軟調、サバは弱保合、カツオは堅調、スルメは小動き、アジは保合った。相場全体では軟調。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が千葉主体に入荷。前週に比べ数量は34%増加、価格は中型が0.5割強安、中小型が2割高。サバは宮城と京都主体に入荷。前週に比べ数量は26%増加、価格は変わらず。イワシは愛知主体に入荷。前週に比べ数量は10%減少、価格は3割弱高。スルメイカは青森主体に入荷。前週に比べ数量は42%増加、価格は2.5割強高。カツオは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は8%増加、価格は2割弱安。サンマは岩手と宮城主体に入荷。前週に比べ数量は20%減少、生サンマの価格は0.5割高。ムキカキの数量は46%増加、三陸産の価格はわずかに下落。